

# 行動するのは、今

ごみの増加で清掃工場はパンク寸前？

皆さんは、普段、何気なく捨てているごみが、どのように処理されているか知っていますか。

市内で出たごみのうち、可燃ごみは、成田富里いずみ清掃工場に搬入され、高温で溶かされます。

一方、プラマークの付いたプラスチック製容器包装や、ペットボトル、瓶、缶、段ボールなどはリサイクルプラザに搬入され、資源として再生されます。

## 増加の一途をたどるごみの量

成田富里いずみ清掃工場は、本市と富里市のごみを処理することを目的に建設され、平成24年10月に稼働を開始しました。

市では、清掃工場の稼働に合わせて、ごみの分別区分を見直し、燃やせるごみ(可燃ごみ)の資源化を目指しました。ところが、清掃工場で処理するごみの量は毎年、増加の一途をたどっています(右

ごみ総量と1日1人当たりの排出量

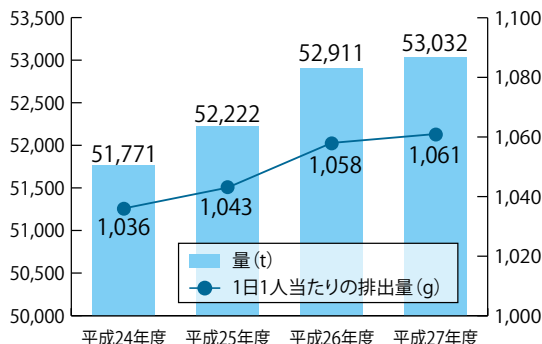


図)。

清掃工場で処理される可燃ごみの量は、1日約200トン。持ち込まれる可燃ごみの量が増加すると、炉へ負担が掛かり、劣化を早める原因となります。

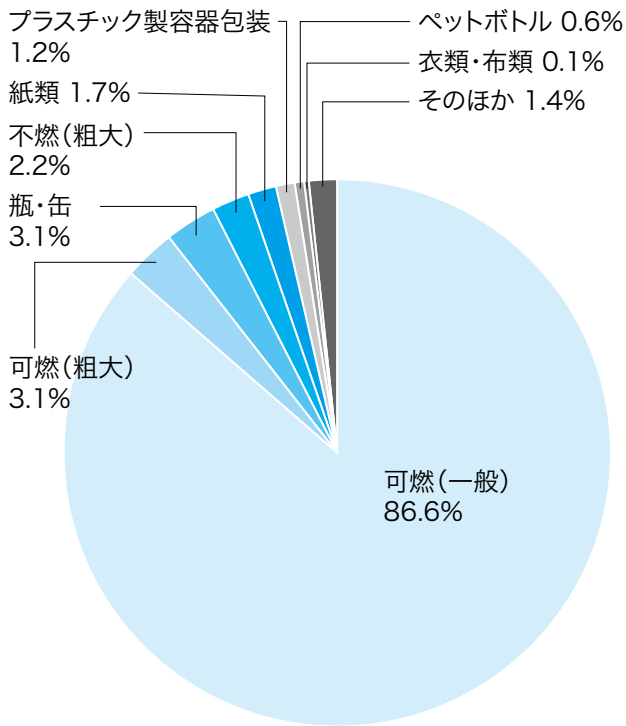
また、可燃ごみの中に瓶や缶などの資源物が混ざっていることも、炉を傷める要因となっています。

成田富里いずみ清掃工場で処理される可燃ごみの量は、1日約200トン。持ち込まれる可燃ごみの量は年を追うごとに増加し、炉へ負担が掛かっています。ごみの削減は、私たちがすぐに取り組むべき大きな課題です。できることから始めませんか。

収集車で清掃工場に搬入されるごみ



**成田市のごみの内訳 (平成27年度)**



**クイズ!! 可燃ごみでないものはどれ?**

清掃工場に持ち込まれる可燃ごみの袋には、本当は可燃ごみでないものが入っていることがあります。次のうち、可燃ごみでないものはどれでしょうか。



※答えは4ページにあります

**小学生は見た!**

成田富里いずみ清掃工場には、毎年、たくさんの小学生や市民が見学に訪れます。ごみ処理の現場を見て感じたことを聞きました。

清掃工場では処理されるごみの量は、1日最大200トンにも上るんだって。僕たちもごみを減らす努力をしなくちゃね。



ごみを溶かすときは、可燃ごみ以外のものが混ざらないように気を付けているんだって。日頃からしっかり分別することが大切なんだね。

ごみの処理が止まらないよう、清掃工場の職員は設備の点検・整備を念入りにしているんだって。僕たちも清掃工場を長く使えるよう大事にするぞ。



**清掃工場の地道な取り組み**

清掃工場に持ち込まれる可燃ごみの中には、段ボールや衣類といった資源物が混入するなど、分別区分が誤っているものが見られます。

資源物をリサイクルすると同時に炉への負担を減らそうと、清掃工場では、ごみ搬入ピットの脇に資源物の回収ボックスを常備して

今口からできる  
ごみの削減

ごみの削減には、市民の皆さんの協力が不可欠です。できることから、気付いたところからで構いません。

清掃工場に持ち込まれる可燃ごみとして搬入されたごみの中に資源物が混ざっていた場合、炉に入る前に取り出し、リサイクルプラザに運び入れることができます。



段ボールを回収ボックスへ

次ページでは、皆さんが取り組めるごみの削減方法の一部を紹介いたします。ぜひ実践してください。



まだ食べられるのに捨てられる、食品ロスは年間632万トン

残さずおいしく食べることが、ごみの削減につながるんだね

## できることから始めよう！ごみの削減

### 食品ロスって何？

現在、日本に流通する年間8、339万トンの食品から、2、797万トンの廃棄物が発生しているといわれています。こうした食品に関連する廃棄物の中には、まだ食べることができずに捨てられてしまう「食品ロス」が632万トンも含まれると推計されています。

食品ロスは生ごみとして処理されるため、食べ残しを出さないことが、直接ごみの削減につながります。

### まだあります 食品に関連する廃棄物

食品ロスのほかにも、食品に関連する廃棄物は数多くあります。例えばレジ袋。買い物に、お気に入りのマイエコバッグを持っていくことで、レジ袋の削減になります。近年では、レジ袋を有料にしている店も増えているため、家計の節約にもつながります。

### プラスチック製容器包装

プラスチック製容器包装は、自身の商品を使い切ると不要になる

### ペットボトル

ペットボトル(オレンジ色の指定ごみ袋)も資源物として回収されます。捨てるときは、次のことに注意してください。

- キャップ・ラベルを外す
- 中身を軽くすすぐ
- ペットボトルをつぶす

取り外したキャップとラベルは、プラスチック製のものには白色の指定ごみ袋に入れて、紙製の場合は雑紙として出してください。

### 事業所のごみも増加 市役所でもごみ削減

ごみの削減の問題は、市民に限ったことではありません。事業所から出る一般廃棄物も、近年増加傾向にあります。特に、資源化が可能な古紙類が可燃ごみとして搬入され、清掃工場の処理量増加の大きな原因となっています。

市では、事業所の1つとして市役所のごみの削減に取り組んでいます。職員一人一人が意識を持ち、可燃ごみのうちリサイクルできるものは分別ボックスに入れることを心掛けています。

市民や事業所の皆さんも、できることから始めませんか。

※くわしくはグリーン推進課(☎20・1530)へ。



ラベルの分別はどれかな

- プラスチック製の容器や包装のことです。プラスチック製容器包装にはプラマーク(左図)が付いています。パンの外袋、卵のパック、レジ袋などがあります。
- プラスチック製容器包装(白色の指定ごみ袋)は資源物として回収されます。しかし、プラスチック製品の全てが対象ではありません。次のことに注意して分別してください。
- プラマークが付いていることを確認する
- 中身は使い切るか、取り除く
- 汚れや臭いが取れないか確認する。
- 汚れや臭いが取れないものは可燃ごみとして出す

## オフィスでの取り組み例

メモ用紙は貴重な資源としてリサイクル



個人情報の取り扱いには注意しています

ペットボトルはキャップとラベルを外して捨てる



ラベルとキャップは白色の指定ごみ袋に



市役所でも実践しています！

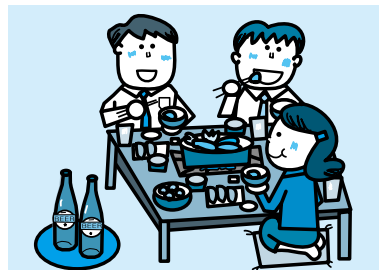
## 生ごみ削減のための4つの習慣

1 食材は買い過ぎず、無理なく調理する



買い物の前には冷蔵庫の在庫をチェックし、家族で食べ切れる量を作りましょう。

2 宴会では食事を楽しむ時間を設ける



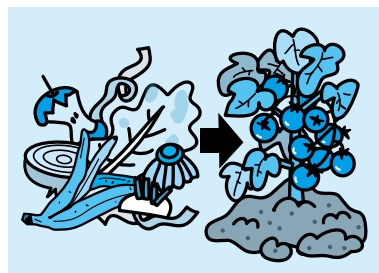
宴会の開始から30分間、終了前の10分間は食事を楽しむ時間にし、食べ残しを減らしましょう。

3 生ごみを捨てる前にぎゅっとひと絞り



生ごみの約80%は水分です。捨てる前に水気を切るだけで、年間192トンの減量に。

4 ごみ減量器具を使う



生ごみを乾燥させたり、たい肥化して減量する器具です。市では購入した人に補助金を交付しています。

## ごみ減量器具設置補助金

補助額＝購入額の2分の1(100円未満の端数切り捨て)。上限は生ごみ処理容器1,500円、コンポスト容器5,000円、機械式生ごみ処理機5万円

申請・購入方法＝クリーン推進課(市役所4階)または同課ホームページ(<http://www.city.narita.chiba.jp/sisei/download/clean/clean3a.html>)にある申込書に必要事項を書いて、直接または郵送で同課(〒286-8585 花崎町760)へ。後日郵送される「購入券」を持って、市の認定を受けた販売店へ



機械式生ごみ処理機に野菜の皮を投入